

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年8月19日(2022.8.19)

【国際公開番号】WO2020/168041
 【公表番号】特表2022-520124(P2022-520124A)
 【公表日】令和4年3月28日(2022.3.28)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-054
 【出願番号】特願2021-547802(P2021-547802)
 【国際特許分類】

10

A 6 1 C 19/00(2006.01)

【F I】

A 6 1 C 19/00 M

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月10日(2022.8.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

マウスガードであって、

上顎骨弓の少なくとも前方歯を包含するように構成されたトレイを備え、

前記トレイは、前記トレイから離れるように延在する単一の一对の突出部を含み、各突出部は、前記上顎骨弓の少なくとも2本の前方歯のそれぞれの一部分の上に概ね重なるように構成され、それによって、前記突出部は、下顎骨弓の少なくとも1本の歯に係合するように構成され、

それによって、前記上顎骨弓の少なくとも前方歯に対する損傷が低減又は防止される、マウスガード。

30

【請求項2】

前記トレイは、前記上顎骨弓の少なくとも1本の後方歯を更に包含するように構成される、請求項1に記載のマウスガード。

【請求項3】

各突出部は、前記上顎骨弓の少なくとも口蓋側上に傾斜される、請求項1に記載のマウスガード。

【請求項4】

各突出部は、前記上顎骨弓の少なくとも唇側上に傾斜される、請求項1に記載のマウスガード。

40

【請求項5】

マウスガードであって、

下顎骨弓の少なくとも前方歯を包含するように構成されたトレイを備え、

前記トレイは、前記トレイから離れるように延在する単一の一对の突出部を含み、各突出部は、前記下顎骨弓の少なくとも2本の前方歯のそれぞれの一部分の上に概ね重なるように構成され、それによって、前記突出部は、上顎骨弓の少なくとも1本の歯に係合するように構成され、

それによって、前記下顎骨弓の少なくとも前方歯に対する損傷が低減又は防止される、マウスガード。

【請求項6】

50

前記トレイは、前記下顎骨弓の少なくとも1本の後方歯を更に包含するように構成される、請求項5に記載のマウスガード。

【請求項7】

各突出部は、前記下顎骨弓の少なくとも口蓋側上に傾斜される、請求項5に記載のマウスガード。

【請求項8】

各突出部は、前記下顎骨弓の少なくとも唇側上に傾斜される、請求項5に記載のマウスガード。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

[0055]上記の説明は、本発明を実施するために企図される最良のモード、並びにそれを作成及び使用する様式及びプロセスを、それが関係する当業者が本発明を作成及び使用することを可能にするような完全な、明確な、簡潔な、及び正確な用語で提示する。本発明は、しかしながら、完全に等価である上記で議論したものからの修正及び代替構成を受け入れる余地がある。その結果として、本発明は、開示した特定の実施形態に限定されない。それとは反対に、本発明は、以下の特許請求の範囲によって一般に表される本発明の趣旨及び範囲内に入る全ての修正及び代替構成を網羅し、以下の特許請求の範囲は、本発明の主題を特に指摘し、明確に特許請求する。

20

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[1] マウスガードであって、

上顎骨弓の少なくとも前方歯を包含するように構成されたトレイを備え、

前記トレイは、前記トレイから離れるように延在する一对の突出部を含み、各突出部は、前記上顎骨弓の少なくとも1本の前方歯の一部分の上に概ね重なるように構成され、それによって、前記突出部は、下顎骨弓の少なくとも1本の歯に係合するように構成され

それによって、前記上顎骨弓の前記少なくとも前方歯に対する損傷が低減又は防止される、マウスガード。

30

[2] 前記トレイは、前記上顎骨弓の少なくとも1本の後方歯を更に包含するように構成される、[1]に記載のマウスガード。

[3] 各突出部は、前記上顎骨弓の少なくとも口蓋側上に傾斜される、[1]に記載のマウスガード。

[4] 各突出部は、前記上顎骨弓の少なくとも唇側上に傾斜される、[1]に記載のマウスガード。

[5] マウスガードであって、

下顎骨弓の少なくとも前方歯を包含するように構成されたトレイを備え、

前記トレイは、前記トレイから離れるように延在する一对の突出部を含み、各突出部は、前記下顎骨弓の少なくとも1本の前方歯の一部分の上に概ね重なるように構成され、それによって、前記突出部は、上顎骨弓の少なくとも1本の歯に係合するように構成され

40

それによって、前記下顎骨弓の前記少なくとも前方歯に対する損傷が低減又は防止される、マウスガード。

[6] 前記トレイは、前記下顎骨弓の少なくとも1本の後方歯を更に包含するように構成される、[5]に記載のマウスガード。

[7] 各突出部は、前記下顎骨弓の少なくとも口蓋側上に傾斜される、[5]に記載のマウスガード。

[8] 各突出部は、前記下顎骨弓の少なくとも唇側上に傾斜される、[5]に記載の

50

マウスガード。

10

20

30

40

50